

(様式第2号)

芦屋市指定管理者選定・評価委員会（芦屋市自転車駐車場） 会議要旨

日 時	令和3年10月19日（火） 9：30～11：30
場 所	東館3階 中会議室
出 席 者	委員長 豊田 孝二 副委員長 北川 加津美 委 員 小市 裕之 委 員 田中 徹 市出席者 企画部マネジメント推進課 課長 島津 久夫 企画部マネジメント推進課 係長 田中 孝之 企画部マネジメント推進課 係員 井上 裕士 事 務 局 都市建設部建設総務課 課長 三好 一示 都市建設部建設総務課 係長 山本 直樹 都市建設部建設総務課 係員 寺尾 祥吾 公認会計士 角田 達哉
事 務 局	建設総務課
会議の公開	<input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り，出席者4人中4人の賛成多数により決定した。 〔芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要〕 <非公開とした理由> 審議の内容に法人情報が含まれているため，非公開とする。
傍 聴 者 数	0 人

1 会議次第

- (1) 開会
- (2) あいさつ
- (3) 副委員長選出
- (4) 会議運営に関する説明（非公開の決定を含む）
- (5) 議題「外部評価（審議事項）」
- (6) その他
- (7) 閉会

2 提出資料

- (1) 次第
- (2) 委員名簿・出席者名簿
- (3) 委員会タイムスケジュール
- (4) 評価審査要領 及び 評価基準（案）
- (5) 第三者評価結果（案）
- (6) 芦屋市指定管理者選定・評価委員会報告（案）
- (7) 施設及び指定管理者の調査票（概要等の記載）
- (8) 施設のパンフレット等
- (9) 仕様書（今期指定期間）
- (10) 事業報告書（今期指定期間）
- (11) 年度評価表（今期指定期間）
- (12) 事業計画書（令和元年度）
- (13) 公募時の事業提案書・選定時の採点集計表
- (14) 建設総務課事前調査報告書（「財務調査のための手続き」）
- (15) 基本協定書（今期指定期間）
- (16) 年度協定書（令和元年度）
- (17) 法人等の財務状況に関する書類（直近3年間）
- (18) 芦屋市公の施設の指定管理者の指定手続き等に関する条例（写）
- (19) 芦屋市指定管理者選定・評価委員会規則
- (20) 芦屋市自転車駐車場の設置及び管理に関する条例（写）

3 委員の委嘱

芦屋市附属機関の設置に関する条例第2条に基づき委員に委嘱状・任命状を交付した。

4 会議の成立

本委員会では、委員定数4名中4名が出席しており、芦屋市指定管理者選定・評価委員会規則第4条第2項に基づき、会議の成立を確認した。

5 委員長，副委員長の選出

芦屋市指定管理者選定・評価委員会規則第2条第1項及び第2項により委員の中から互選で豊田委員が委員長に選出され、同条第4項に基づき、豊田委員長の指名により北川委員が副委員長に選出された。

6 審議の経過

○事務局 【審査要領の説明】

○豊田委員長 ありがとうございます。

ただいま事務局から御説明ありましたけども、審査要領と評価基準について何か御質問等ありますでしょうか。はい、どうぞ。

○小市委員 この評価は、この2年間における指定管理者のパフォーマンスを対象にするというお話をしておるんですけども、評価基準の、この右から2番目、課題・改善項目・指摘事項等の欄において、今後3年間において所管課の建設総務課のほうで、ここをちょっと留意していただきたいとかいうふうなところがあっても、ここにそれが分かるような形で書かせていただいたらよろしいんですかね。

○事務局 はい。

○**小市委員** 例えば、何を言ってるかといいますと、指定管理者が入ってこられたら、ストレートに質問させていただくつもりですけども、前期、この2021年3月期の事業体、に関して十分に所管課のほうでウオッチしていただかないとと考えております。

○**事務局** ありがとうございます。

○**豊田委員長** ほかに御質問等、ございますでしょうか。

(「なし」の声あり)

○**豊田委員長** では、特にこれ以上、質問がないようですので、事務局で作成した審査要領で進めたいと思います。

まず事務局から、施設の概要を御説明いただいて、その後、毎年1年間の運営結果を評価されております年度評価表を基に、これまでの管理運営状況についても御説明願いたいと思います。

評価結果は、事前に送付しましたファイルの11番に記載されております。また、特に評価すべき点、課題となっている点などがあれば、それも含めて所管課のほうで御説明いただきたいと思います。

続けて、本委員会が実施されました事前調査の概要のほうも御説明願いたいと思います。お願いします。

○**事務局** 【説明】

○**豊田委員長** 事務局からの説明、終わりですかね。

じゃあ、まず私のほうから1点ですけど、先ほど角田様のほうから御説明あった、備品が台帳と一致してないという、何か前任から引き継いでるところですけども、その辺りについて直さないうずれたままですけど、所管課の方で何かお考えのことがあるのかと。

今、1点気になるのは、この報告書って日付も誰が作成したかも何も入ってない報告書ですけど、普通こんなもんなんですか。報告書はそんなもんなんですか、分かりました。じゃあ備品についての考え方、ちょっと所管課から御説明いただけますでしょうか。

○**事務局** 承知しました。備品のうち、今回ずれているという御指摘いただいておりますので、これに関しては、もう現時点の段階で、指定管理者のほうにずれているので登録をし直してほしいという指示を出しております。

○**豊田委員長** 管理者のほうで備品台帳を修正して、現物に台帳を合わせることをお願いしてると。

○**事務局** そうです、はい。

○**豊田委員長** 分かりました。

ほか、何か委員から御質問ありますか。どうぞ。

(質疑応答)

○**豊田委員長** ほかに御質問、御意見、ございませんでしょうか。

特になければ、指定管理者もちょっとお待ちだと思うので、そろそろ入っていただきたいと思

います。お願いします。

(事業者 入室)

○豊田委員長 すみません、お待たせしてすみません。また準備できましたら御報告いただきたいんですけど、ちょっと時間の関係もあるんで、管理者からの御説明、10分程度で収まるようにお願いしたいと思います。その後に質疑応答させていただきますけど、ちょっと皆さん、マスクしてますし、距離もあるので、もし聞いていることが分からなく、聞き取りにくかったら言っていただければ大きな声で言います。逆にこちらのほうからもお願いしますと言うかもしれませんけど、そこ、またよろしくお願いします。

○指定管理者 よろしくお願いします。

○豊田委員長 じゃあ準備できましたらよろしくお願いします。

その説明の中で、特にアピールしたい点とか、今、課題と考えている点とかあれば、そちらを中心に御説明いただければと思います。お願いします。

○指定管理者 【現状の運営状況等の説明】

○豊田委員長 じゃあ委員のほうから質疑応答させていただきたいと思います。

一応、遅くとも11時頃まで、だから30分弱ぐらいをめどに、早めに終わる分には全然構わないと思いますけど、何か質問等あればお願いしたいと思います。どうぞ。

○北川副委員長 資料の⑫ですか、事業計画書。

○豊田委員長 データで出してもらったほうが良いと思います。お手元にないので。

○指定管理者 ありがとうございます。

○北川副委員長 そうですね、業者選定の提案時にはいろいろ計画を出されておられるんですけども、その年次ごとの詳細版というふうに理解してるんですけども、初年度の事業計画書というふうに思ってます。その紙のページで8ページですかね、そこに指揮命令系統図とか、職員別人員数と書いてますね、もうちょっと下です。次のページお願いします、9ページですか、そのちょうど真ん中よりちょっと上ですか、後述する一部機械化の導入によりと書いてるんですけども、それってどこ見たら分かるのかなと思って。計画上、こういうこと書いておられましたんで、どこかに一部機械化の導入とか何か予定されてたのかなと。

○指定管理者 機械化というのが先ほど申しました定期更新機の設置2か所で、阪神南とJR北になるんですけども、人員の削減については、JR北と阪神南、更新機置いたからって、そんなに減らしてないんですね。

一部、時間短縮で、人員を丸ごと減らしたというよりも時間短縮の絡みであって、効率化を進めているという形で取ってますね。阪神南とJR北の、機械化前と後の人員に関しては。

○北川副委員長 これ、2年度にされたんですかね。

○指定管理者 機械化は初年度にしています。すみません、こちらは記載が誤りです。

○北川副委員長 インデックス⑩の資料の初年度ということですので、事業報告書がございますね、そこでどこかにそういう成果が書いてらっしゃるのかな。

○指定管理者 この⑩の3ページ目の真ん中の帯の下の四角の4つ目にサイカ更新機の設置（サ

イカスマートナビ)の導入。

○北川副委員長 ここですね。

○指定管理者 こちらでございます。

○北川副委員長 それと先ほどの資料の⑫に戻りますけども、ずっと四角で囲って、総括責任者の配置とか、次、阪神打出駅の駐車場ですか、次のページなんかいろいろな各駐輪場の人員の配置とか書かれておられるんです。

○指定管理者 そうですね。

○北川副委員長 各所ごとのね。その先ほどインデックス⑩の初年度の報告書でございますね、2ページ目から3ページ目にかけて、その計画どおり各所の人員を配置されたということによろしいんですかね。事業報告書の中にちょっと詳細まで書いてなかったんですけど。

○指定管理者 そうですね、はい。

○北川副委員長 そのとおり置かれています。

○指定管理者 はい。

○北川副委員長 それと、その事業報告書の2ページのところなんですけども、事業計画書のとおり、こういう配置をされたということによろしいんですかね。

○指定管理者 はい。

○北川副委員長 ということですね。それと何度もあちこち行ってすみません、インデックス⑫の23ページ、初年度の計画のところ、23ページで点検スケジュールというところに表がございますね、搬送コンベヤーとか、消防設備の点検のところ、箇所で書いてますけども、これ、計画書として、1年目から5年目まで丸を入れて書いてらっしゃいます。これも初年度の報告ですから、インデックス⑩の初年度報告書の中のどこかに、それやりましたという記載はあるのかなと思って、見てたんですけども、設備の定期点検って非常に施設を長くもたすためには必要な項目だと思ってるんですけども、その計画書に上がってて、報告書の中にちょっと詳細がなかったの、どこを見たらこれやったのかなというのがちょっと見えなかったんですけども、どっか補足説明ございましたらお願いします。

○指定管理者 そうですね、搬送コンベヤー及び消防設備等については、実際実施は、外部に委託したものを実施させていただいておりまして、事業報告書に記載するという意味ではちょっと抜けておりましたけど、別途、他市の事例になるんですけど、別途その点検報告書が別の冊子にまとめて、なぜかと申しますと、時期的にちょっと間に合わない部分があったりしますので、別途提出というような形を取らせていることが多くて、要請に応じてお出しさせていただきたいと思っております。

○北川副委員長 ちょっと我々の仕事が事業計画を立てて、報告書が出てきて、計画どおり実績をされてるかというところを見るという役目がありまして、つぶさに見れないんですけども、何点か、いろいろ気になったところがそういうところなんです。事業計画書が、ページ数で39ページあるんです、それに比べると報告書がそれほど多くないというところで、事業計画書の中身が、計画が全部網羅されてるのかなと、実績として、ちょっとそこら辺が見えなかったんですけど

も、その辺りはどうなのでしょうね、ほか、見てないんですけども。

○指定管理者 御提案内容という部分におきまして、シェアサイクルとかも含めて、初年度に新たに導入するサービスというところは、もう既に初年度にやらせていただいてまして、すみません、この事業計画書に全て書いてることを報告書にて報告という形で対応には全部、全てが全てになっていない状態ではありますけども、弊社の認識としては、割愛してるといいますか、適切に運営を行っております、全て書き切れていないというような認識です。

○豊田委員長 その点、所管課のほうから何か、多分、管理する立場なので、計画どおりきちんと報告されてるかというのは確認されてるところもあるかと思うんです、その辺、何か簡単に。

○事務局 先ほどの施設の定期定検、例えば消防設備のようなものに関しましては、こちらに報告書の写しのような形で頂いたものを順次つづつていっておりますので、年次ごとの報告書には、そこは省かれてはおるんですけども、きちんとすべきものという形でつづつたものは、こちらで保管しております。確認もしております。

○北川副委員長 理解しました。

○豊田委員長 じゃあ私のほうから2点ほど。先ほど定期更新機、サイカスマートナビの御説明いただいたんですけど、その今までの評判、評価と、今お考えになってる直すべき課題みたいなのがあれば御説明いただきたいのが1個目と。

もう一個、アンケート取られてらっしゃるんですけど、アンケートの中で、今まで改善した点がもしあれば、そこを御説明いただきたいと思います。

○指定管理者 サイカスマートナビ、定期更新システムの評判につきましては、全国的に弊社、管理させていただいて、導入させていただいてるんですけども、全国的なところで言いますと、おおむね高評価をいただいているというようなところございまして、芦屋市の現場におきましてもそのように認識しております。ただ、定期更新機を2か所設置させていただいてるんですけども、JR北のほうは、ちょっとどうしても位置がちょっと建物の入り口から中に入っているというロケーションの問題もあるのか、ちょっと分からないんですけども、ちょっと利用率がほかと比べて低いようなところがあって、そこが課題ともつながるんですけども、その利用率向上というのが一番の課題かなというふうに認識しております、そこにはやっぱりシステムへの理解含めた周知含めて、専任の者、本部におりますんで、日々、研修等もするようにして、利用率向上に努めていくのが使命かなと思っております。

お客さんの評判としましては、最近は特にクレジット利用の方がすごく増えてるので、そういう点では非常に便利という評判は出てきているかと思えますね。

○豊田委員長 人と接触しないので、今の状態で、よりいいのかなと思ったりしたので、積極的に展開していただければいいのかなと思います。

あとアンケートの点で何かありますでしょうか。いろいろいいことも悪いことも書かれてて、悪いところについては改善、どっかされてるのかなと思ったりしたんですけど。

○指定管理者 その都度、毎週、全員にヒアリングとかしてますんで、細かいチェックは毎週のように管理員がしてるんですけど。

- 豊田委員長 そうすると、何かアンケートで大々的にやったというわけじゃなくて、一個一個。
- 指定管理者 はい、個別にやってるんです。
- 豊田委員長 クレームというか、不平不満が出るたびに直している、そんな感じなんですね。
- 指定管理者 都度、なるべく早くフィードバックできるようにしておりますので。
- 豊田委員長 分かりました。

ほか、何かありますでしょうか。どうぞ。

- 田中委員 今、コロナで非常に厳しい状況の中で運営していただいております。私も毎朝、阪神芦屋駅から地下のあの駐輪場のところを通って、来るんですけども、元気に挨拶もしていただけるし、自転車が入ってきたら、てきぱきとさばいていただいているので、日々の運営についてはいいのかなというふうには思っておりますけれども、コロナの状況で財政的というか、収支的には非常に厳しい状況ということだと思っておりますけれども、これからもテレワークが進捗したりということで、このような状況、しばらく続くと思っておりますけれども、その辺について何か、どう対応するんだとか、そういうふうなお考えを持っていらっしゃるのかどうかをお聞きしたいんですけれども。
- 指定管理者 ありがとうございます。正直、コロナ禍において、当初の予算というか、見込んでいた売上げというものが全国的に下がっておりまして、コロナが収束した後において、元の9割いけばいいかなというところで見込んで、会社運営していかないといけないというところで、いろんな部分で企業努力による経費節減に努めていくしかないのかなというふうに捉えて、解釈して、努力しております。そういう、その効率化の中には、一部機械化、定期更新機にとどまらず、一時利用の電磁ロックという、前輪ロックするものも導入して、そこを無人化したり、そういったところも全国的には推進して、投資はかかるんですけども、長い目で見ると削減できるようなものも併せて検討しております。効率化の部分でそういったいろいろな取組をしながら、会社としては新しい分野、自転車関連にはなると思っておりますけど、新しい分野にちょっと新規事業を立ち上げてみたり、そういった取組もしておりますので、そういったことを組み合わせながら、厳しい環境を乗り切っていきたいというふうに考えております。
- 田中委員 あともう一点、利用者のアンケート調査で、下がったといっても80%ぐらい満足度出ているので、高い状態ではあるかと思うんですけども、90、85、80と、年々ちょっと下がってきているというふうな傾向もあるので、その辺、どのように分析されているのか、お教えいただきたいんですけれども。
- 指定管理者 一応、新入職員が入ってきた場合は、大阪でかなり研修をきっちりやっているとありますが、やっぱりある程度慣れてこられると、ちょっとマンネリ化して、サービスが低下している職員も中には見られるので、いわゆる中間の職員、再教育的なことはもうちょっと力を入れていかなあかかなという気はしておりますけどね。
- 田中委員 ありがとうございます。
- 小市委員 よろしいですか。
- 豊田委員長 どうぞ。

○**小市委員** お尋ねしたいのは、全社での財政状態なんですけれども、非常にぶしつけな御質問させていただきますけれども、この前期、2021年3月期は損失を計上されたという資料、頂いておるんですけれども、この辺り、どう分析しておられるか。どういう打つ手を財政上、取られようとしてるかというところをお伺いできますか。

○**指定管理者** 会社の業績に関しては昨年度、着地、厳しいもので着地しておるのは事実でございます。その損失自体、内部留保というものを切り崩して対応させていただいておりますので、今年度は最終の着地見込みが、現段階ですけれども、経常収支でプラス・マイナス・ゼロ辺りの着地を今、見込んでおります。もちろんいろいろな努力、先ほどから申し上げてるところも含めて、少しでもプラスに転じれるように努めていきたいと思ってるんですけれども、コロナウイルスの問題も徐々に明けていくのかなというふうなところに捉えていきますと、今年度はプラス・マイナス・ゼロのところに入りますと、そこからは右上がりを想定できますので、そこは特段の心配はしておりません。その資金繰りのところでございますけれども、借入れの与信枠というものについて、まだ少しばかり余裕があるというふうに認識しておりますので、特段、今年度の状況によって資金繰りが悪化して会社がどうこうなるというふうには捉えておりません。

○**小市委員** 分かりました、ありがとうございます。

○**豊田委員長** 最後に1点だけ、会社のほうで多分、危機管理マニュアルみたいなものをつくられてると思うんですけど、その中で今回、やっぱりトピック、コロナなので、コロナの例えば感染者が出たときとか、何かそういったものも含めてつくられてるのかどうかだけ教えてください。

○**指定管理者** 各現場にコロナ対策マニュアル書いうのを全部配布して、課長以下に全部、コロナの場合の。

○**豊田委員長** コロナの場合でつくられている。

○**指定管理者** マニュアルを全体に徹底するようにやってますけれども。既存のマニュアルに追加というか、ちょっと緊急で出してるものなので、そこに文言が入れてるわけじゃないんですけど、別の様式で追加しておりますので。

○**豊田委員長** じゃあコロナ向けで別途つくられてるんですね。

○**指定管理者** そうです。

○**豊田委員長** 分かりました、ありがとうございます。

ほか何か、どうぞ。

○**北川副委員長** 今、財政状況の話があって、内部留保を活用する、今年度ですか、プラマイゼロということのお話があって、資金繰りもまだ当分できるということやと思うんですけども、御社の社員さんというのは、多分、大半が契約社員さんだと思ってるんです、そういう業態だと思っております。御社のホームページ等、いろいろ読みますと、高齢者の活用を図ってらっしゃるというふうに聞いております。ほとんどの方が契約社員でしょうから、その辺りの人員の調整とか、そういうことは、内部留保のお金を活用するとおっしゃっていながら、その契約社員ごとの調整といたしますか、そういうこともちょっと懸念するのが一般的だと思います。そうすると、たちまち現場のサービスに影響が出ないかということも普通に考えるとだと思しますので、そ

の辺りはよくよく所管課と現場の職員配置とか、そういったことも連絡を取り合って、事業に影響の出ないような連携を取り合ってほしいなというふうに、感想ですけど、内部留保でやってらっしゃるということですから、そこを信じて、現場に影響出ないのかなと思ってますけど、ちょっと心配な部分ありますので、よくよくちょっと現場に影響出ないように調整図っていただきたいというふうに思ってます。

以上です。

○指定管理者 かしこまりました。ありがとうございます。

○豊田委員長 そうですね、お願いしてる期間が長いので、やっぱり途中で何かあったらというのが、やっぱり一番懸念材料やと思うので、引き続きうまく運営できるようにやっていただければと思います。

ほか、何かありますでしょうか。どうぞ。

○田中委員 先ほども御説明の中で、チャイルドシートつけてる自転車が割合非常に増えてるということをおっしゃってたんですけども、私も見てて、阪神のその地下の駐輪場ですけども、平置きというか、市役所のあの入ってくる入り口の横にも、チャイルドシートついてる自転車がだっと並んでたりして、キャパシティーとして、全体の、かなりもう圧迫してきてるんかなとかいうことを思うんですけども、その辺の状況と。実際問題としてラックのほうが空いてるにもかかわらず、下ばかり置かないといけない自転車ばかりあるとか、そういう状況が生じているのかどうなのか、その辺の実情というんですかね、ちょっと教えていただけたらと思うんですけど。

○指定管理者 どの駐車場も同じ状況なんですけども、特にああいう上下段でガチャッと上げるチャリベーターといいますか、ああいう立体型のところは、2段目は基本的にはそういう大型とか、チャイルドシートとか、特に小さい小型も載せられないので、上段の利用率がすごく下がっているというか、載せれる自転車が限られてくるので、下段だけがいっぱいになってしまうと、そういう形でしょうがないから通路部分にちょっと出て、置かざるを得ないとか。その収容台数としてはかなり余裕があるんですけど、全部、下段対象の自転車ばかり増えてきて、上段に載せれる自転車が少なくなってるというのが全体の大きな流れになってて、その調整を現場でどうするかというのが今、悩みの種。

○田中委員 そういう状況はどんどん進んでるのですか。

○指定管理者 進んでるんです。

○田中委員 全体のキャパシティーとしてはまだ大丈夫ですか。

○指定管理者 ありますんですけど、だからどうしても上に載せられないので、下に置かざるを得ないということは今後もちよっとね、通路がちょっと、通路の部分にもはみ出て置くとか、しようがないので、そういうことが起こっていますね。

○田中委員 分かりました。

○豊田委員長 時間なので、これで大丈夫ですかね。じゃあ質疑応答終わりましたので、御退席いただければと思います。ありがとうございました。

○指定管理者 ありがとうございます。

(事業者 退室)

○豊田委員長 それでは、評価について委員会としての意見をまとめていくこととなりますけども、各委員はお手元の採点表について御記入ください。10分以内ぐらい、10分程度ぐらいでお願いしたいと思います。採点表というのはお手元の資料4-2、評価基準にありますので御記入ください。お願いします。

(集計)

○豊田委員長 今、事務局のほうで採点していただけてますけど、この間に書いたこと以外で、もし何か口頭で評価すべき点とか課題があれば、何か御意見いただければと思っておりますけど。

(意見交換)

○豊田委員長 採点の結果、出ましたか。

○事務局 【採点結果及び評価案の説明】

(意見交換)

○豊田委員長 今回は総合Aという評価でいきたいと思えます。その後の手続について事務局から御説明をお願いします。

○事務局 では、本日、審議いただきました内容をまとめて、評価結果の案を作成いたします。お手元⑥報告の案を御覧ください。報告案の作成次第、各委員の皆様へ送付いたしますので、お手数ですが、内容を御確認いただきますよう、よろしく申し上げます。確認いただいた後に、今日、御議論いただいた評価結果として確定させるとともに、委員長名により市長への報告書といたします。

また、本日の会議の議事録につきましても、案がまとまり次第、委員の皆様へ送付いたしますので、御確認をどうぞよろしくお願いいたします。

最後に全て御確認いただいて確定した後に、評価結果及び議事録をホームページ上に公表いたします。

○豊田委員長 各委員のほうにおかれましては、後日、評価内容と議事録が送られてきますので、点検の確認をお願いします。市におかれましては、委員の皆様から示された意見等を指定管理者とも十分協議の上、今後の施設の管理運営に反映していただきますようお願いいたします。

以上で審議は終了します。委員の皆様、本日はありがとうございました。